


T o t t o r i
V i o l i n
M a k i n g
S c h o o l

鳥取ヴァイオリン製作学校





Je veux trouver un travail que
seul moi suis capable de faire.

— 自分にしか出来ない仕事を見つける



TOTTORI
VIOLIN
MAKING SCHOOL

Tottori Violin Making School

鳥取ヴァイオリン製作学校

Only

山陰初となるヴァイオリン製作学校

World

世界を目指せる技術の基礎を

4年間で習得していき国内国外での

活躍を目標として学ぶ。

Work

ヴァイオリン職人の仕事は

大きく分けて4種類

製作・調整・修理・修復

ヴァイオリン職人といっても様々なスタイルがある。

製作者もいれば修復家もいる。生み出す事や復活させる技術。

自分にしか出来ない仕事を見つける事で

仕事そのものが生きがいに繋がっていく。

Nature

自然の豊かな土地

緑に囲まれ、温泉地でもある

集中して学習できる環境

Style

Message

館長からの言葉



館長 岡野壮人（おかのたけひと）

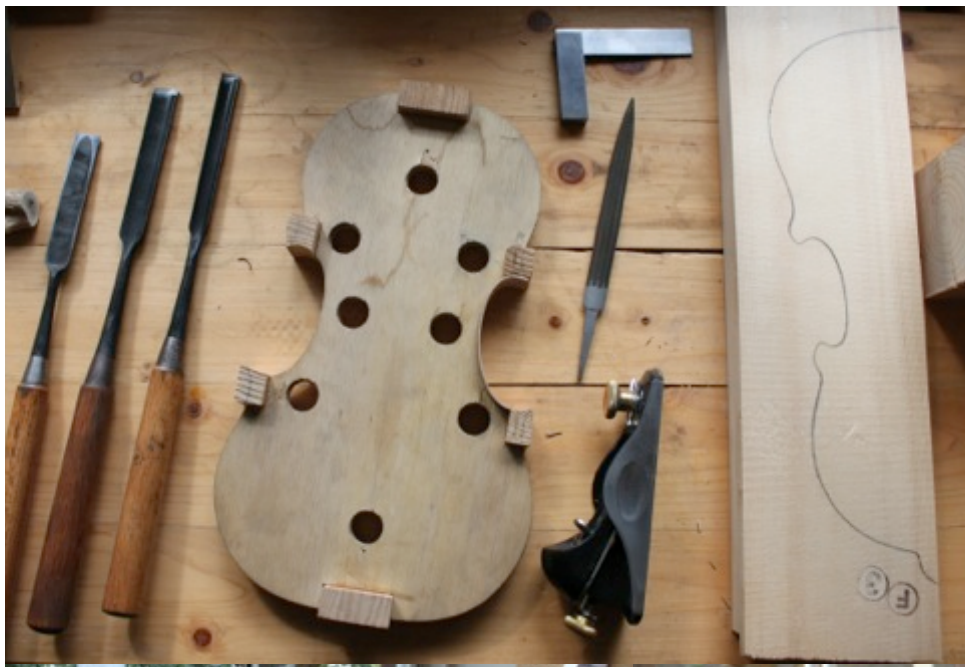
東京ヴァイオリン製作学校を卒業後、無量塔蔵六の下、楽器製作に専念する。プロイス弦楽器マイスター工房に勤め、2年にわたり夏の間フランスにて研修を積んだのち、鳥取にてアトリエ独立。岡野ヴァイオリン教室開校。Tottori Violin Making School 開校。みささ美術館、館長就任。「三朝バイオリン美術館」と名称変更が決まり、会社を法人化。

ヴァイオリン製作において大切なこと

正に継続は力なりだと思います。続けていけないことにはその魅力も、その価値も見いだしていく事は難しいでしょう。勿論、ただ続けていくだけではありません。正しい努力を積み、常に改善していく、追求していくことが何よりも大事だと思います。

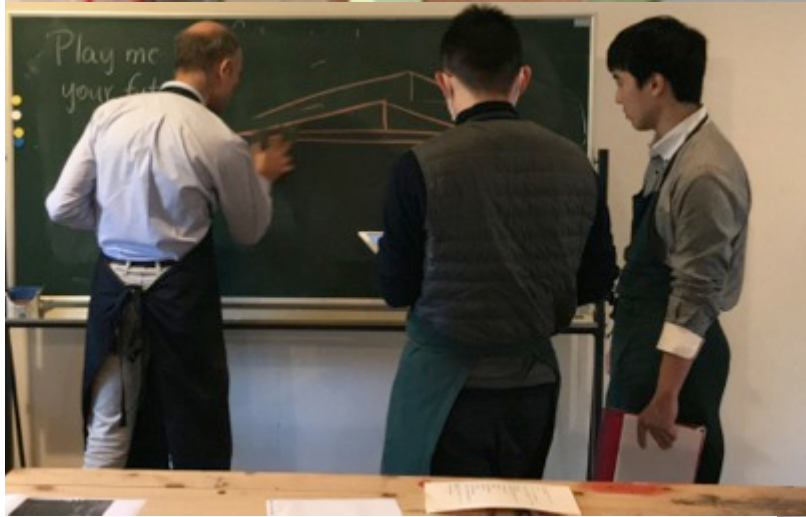
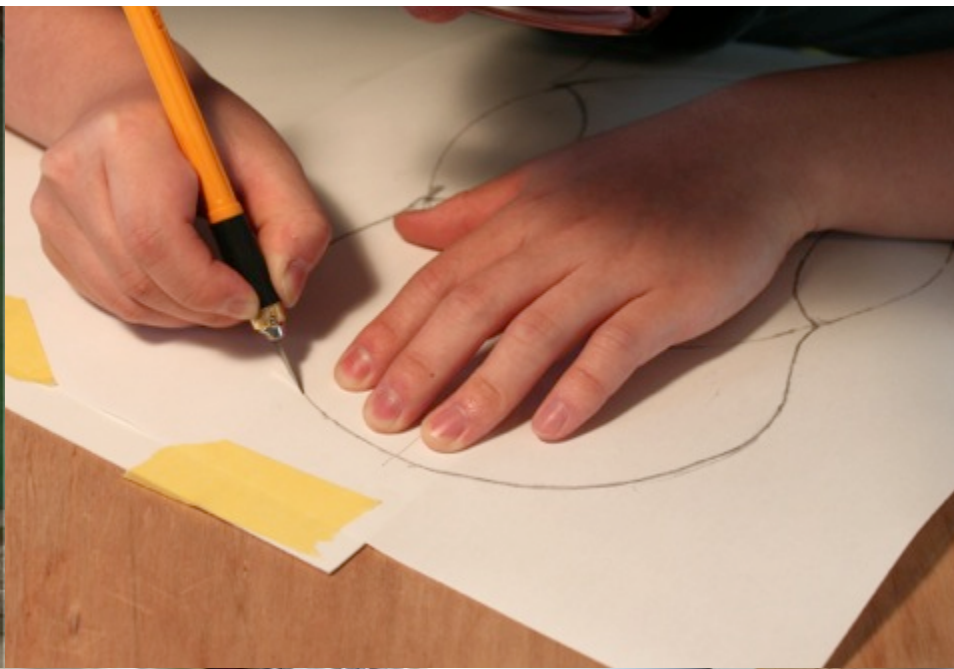
生徒への想い

現代はIT関連による影響で自分たちに判断しきれない程の情報が入り乱れております。確かに自分のにとって有益な情報は大切ですが、すぐその瞬間だけで判断する価値というのは物事の本質を見抜く事が難しいと思います。是非身体で五感で感じるものにも集中してもらい、本を読んで知っているということだけでなく、実際やってみたことを話せるようになってもらいたいと考えております。「便利なものは不便」という形で学校では師弟制度による修行をとおして勉強してもらっています。わざと手間をかけて作業したり雑用したりする時もあります。鳥取ヴァイオリン製作学校では「心を高めて、技術を鍛える」ということを基本理念にしております。技術と知識を高めていくのと同時に自分自身の心を鍛えていく。そんなスタイルで職人として成長してほしいと願っております。



Tottori Violin
Making School





School outline

学 校 概 要

01.修業年数 4年間（師弟制度による）

02.修業時間 午前 8:30 から午後 6:00 まで

03.休日 火曜日・祝日

04.学費等

	入学金	授業料	施設費	納入金合計
1 年次（年額）	1,000,000 円	840,000 円	120,000 円	1,960,000 円
2～4 年次（年額）	—	840,000 円	120,000 円	960,000 円

05.卒業後の進路例

専門店への就職、楽器店への就職、工房への就職（国内外）、弟子入り（国内外）
一般企業への就職、三朝バイオリン美術館への就職

※

師弟制度とは、一般的に言われている「先生」と「生徒」の関係性によるものではなく、より柔軟で絶対的な関係性を指すものである。

入学金内訳は、道具代 20 万円・入学金 80 万円

授業料は年 3 回に分けて支払う。第 1 期 3 月・第 2 期 7 月・第 3 期 11 月

06.カリキュラム

1年次

雑用・道具の仕立て・製作の基礎・ヴァイオリン製作 3本

2年次

雑用・ニス塗り・ニス製作・弓の修理と調整・毛替え
ヴァイオリン製作1本・ヴィオラ製作1本

3年次

雑用・ニス塗り・ヴァイオリンの修理と調整・海外研修（別途費用）

4年次

雑用・卒業要件にかかる作品の製作

※なお、全年次にはヴァイオリンレッスン（演奏）が含まれる。

その他

特別講師による特別授業、サマーキャンプワークショップなど

D r e a m

先輩たちの夢・思い



若桑英一：4年生（島根県出身）

何気なく学校見学に来た際に先生の作業を見て「カッコいい」と思い入学を決めました。良い楽器を作るだけでは良い職人とは言えない、ただ楽器を作るだけでなく人格を成長させるという理念にも共感できました。大変な道だと分かっていましたが、周りの人の協力も得られ入学に至りました。入学してすぐの頃は雑用が多く慣れない作業に疲れる事もありましたが、今ではそれが自分の成長のために一番必要なものであったように感じます。こんな事もやるのかと思った事もありましたが、どんな事も自分の成長に繋がると考え、今では、何でもやってやる！という意気込みで日々を過ごしています。将来は修理を中心に仕事をしたいと考えています。できればドイツで勉強をしてみたいです。僕の修理で、楽器をできるだけ安く長く安心して使ってもらいたいです。

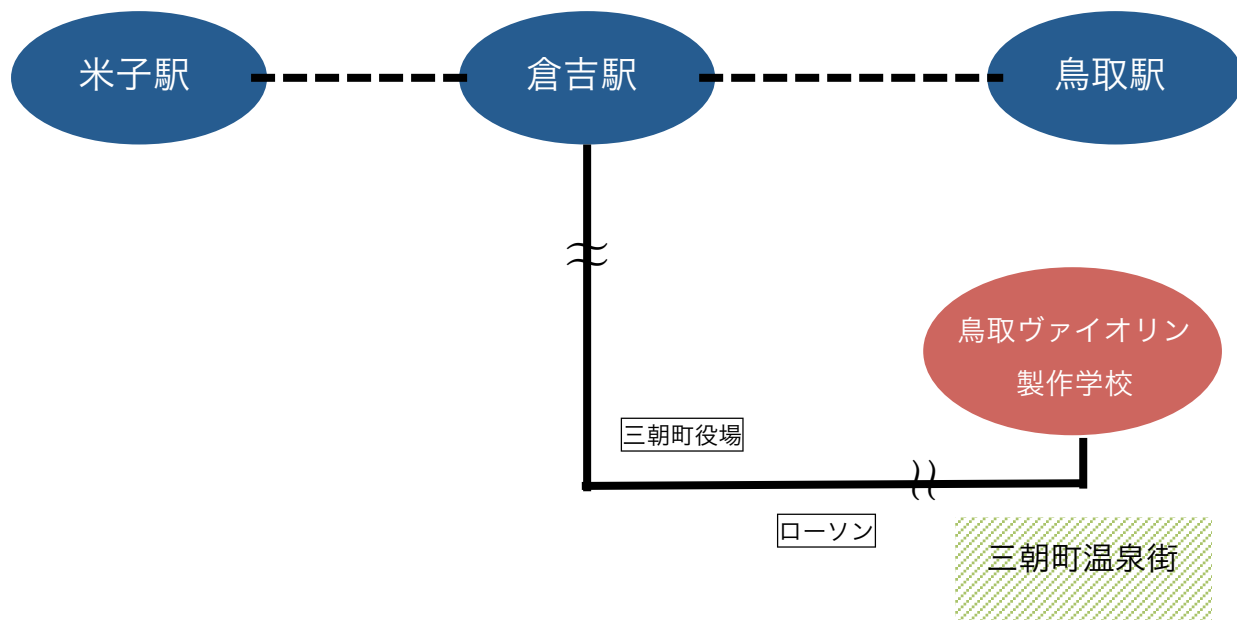
僕は小さい頃からヴァイオリンを弾いており、ヴァイオリンに携わる仕事に就きたいと思い入学しました。はじめは雑用や師弟制度の意味が理解できていませんでしたが、今では家族のようなものだと思っています。師匠や兄弟子の線引きはありますが、休憩中はコーヒーを飲みながら作業工程の相談をしたり、休日に釣りをしたりします。雑用もありますが、何のためにやるのかを理解すれば楽しく取り組む事ができ、技術の向上にも繋がります。入学の際は、ヴァイオリン製作者になるという覚悟と強い意志を持って門をくぐる事が大切だと思います。将来は自分の工房を持つのが夢です。今後職人を目指す人のために、弦楽器製作の電子書籍を作りたいと考えています。



尾方俊輝：2年生（大阪府出身）

Access

交通



お車をご利用の場合

倉吉駅から約 20 分

鳥取駅から約 60 分

米子駅から約 75 分

公共交通機関をご利用の場合

鳥取駅 → 倉吉駅 (JR : 約 60 分 / 特急 : 約 30 分)

米子駅 → 倉吉駅 (JR : 約 80 分 / 特急 : 約 35 分)

倉吉駅 → 三朝 (バス : 約 20 分) → 当校 (徒歩 : 約 7 分)
※降車バス停「三朝温泉観光商工センター前」

お問い合わせは下記までお願い致します。



鳥取ヴァイオリン製作学校

〒682-0123 鳥取県東伯郡三朝町三朝 199-1 (三朝バイオリン美術館敷地内)

tel : 0858-43-3111 (9:00~18:00) ※火曜休校

mail : misasamuseum@icloud.com web : misasavm.com



鳥取ヴァイオリン製作学校